

# 熊本アーティスト・インデックス Scene 2

III  
vol.84

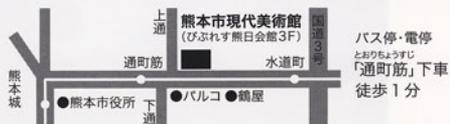
このたび「熊本アーティスト・インデックス Scene 2」展として、2010年夏に引き続き、熊本出身の若手アーティスト5名をご紹介します。

池田陽一は近年の「おとぎのかたち」の連作によって、色面と具象的モチーフの多様な構成を試みています。田中裕子は浮遊するクラゲを大画面で描き、観者が包み込まれるような一体感のある世界を作り上げています。野田竜太郎は油彩、水墨画、版画など多彩なメディアによって、寓話的な世界の新たな可能性を追究しています。森英顕は一貫して人の姿を主題とし、質量と彩色のバランスに変化をつけ、多様な存在感を創出しています。澤村武山は身近な光景をあるがままに切り取り、風景の美醜という価値判断を揺るがすかのような作品を描きつづけています。

それぞれの作家が近年取り組んできたテーマ、表現方法、その新たな挑戦への躍動をお楽しみください。

## 熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto -CAMK-



〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びふれす熊日会館3階  
tel:096-278-7500 fax:096-359-7892  
http://www.camk.or.jp



Design: 村上邦子

### 池田陽一

Yoichi Ikeda

- 1981年 熊本市生まれ
  - 2006年 崇城大学大学院芸術研究科美術専攻修了
  - 2005年 池田満寿夫記念芸術賞準入選
  - 2006年 第80回国展 初入選(06～、10年会友推挙)
  - 2008年 ブラジル移民100周年記念「マナブ間部賞公募展」優秀賞
  - 2009年 第7回中札内村北の大地ビエンナーレ、佳作
  - 2011年 第20回英展、田川市美術館  
第7回世界絵画大賞展協賛社賞
- 現在 熊本市立必由館高校非常勤講師



《おとぎのかたち②》2011年  
130.0×162.0cm  
ミクストメディア、綿布、パネル

### 田中裕子

Yuko Tanaka

- 1982年 熊本市生まれ
- 2010年 再興第95回院展入選(同08年)  
京展、京展賞(07、08、09年入選)  
第19期佐藤国際文化育英財団奨学生展、佐藤美術館
- 2011年 春の院展、入選(同10年)  
京都造形芸術大学日本画研究室選抜新人作家展画心展(08、09年優秀賞)  
第3回「京都 日本画新展」(同12年)、京都伊勢丹・美術館「えき」KYOTO
- 2012年 京都造形芸術大学大学院修了制作展、栗和田栄一賞  
康耀堂美術館賞  
京都造形芸術大学大学院芸術研究科芸術専攻博士課程修了



《遊泳》2012年  
196.0×1020.0cm  
岩絵具、金箔、銀箔、  
金泥、高知麻紙

### 野田竜太郎

Ryutaro Noda

- 1976年 熊本市生まれ
- 1999年 九州産業大学芸術学部卒業
- 2006年 第6回NAU展、東京都美術館
- 2006年 バンゲア。Vol.6、熊本県立美術館分館
- 2006年 Ars Kumamoto、熊本市現代美術館
- 2007年 野田竜太郎 心象の世界展、ギャラリー楓、熊本市
- 2009年 野田竜太郎の現在 2008-2009、ギャラリー楓、熊本市
- 2010年 KAG展vol.1、熊本県立美術館分館
- 2011年 第20回英展、田川市美術館
- 2011年 野田竜太郎展 日々のカクチ、百花堂、山鹿市



《上昇もしくは下降II》2010年  
162.0×162.0cm ミクストメディア

### 森英顕

Hideaki Mori

- 1977年 熊本市生まれ
  - 2006年 崇城大学大学院芸術研究科美術専攻修了  
-明日への息吹- 次代を担う彫刻家たち展、日本橋三越
  - 2008年 第23回国民文化祭・いばらき2008美術展、  
茨城県近代美術館、文部科学大臣賞
  - 2009年 筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術専攻修了  
第85回白日会展、国立新美術館、白日賞  
岩本吉隆・櫻井芳高・森英顕 三人展、白金台聖聖寺ZAP
  - 2010年 第6回現代茨城作家美術展、茨城県近代美術館
  - 2011年 SAAP - SOJO Artist Archives Project -、崇城大学ギャラリー
- 現在 白日会会員



《影見 - Re:Substantia -》2009年  
高さ 200cm(組作品) 樟に彩色

### 澤村武山

Bussan Sawamura

- 1962年 八代市生まれ
- 1987年 武蔵野美術大学卒業
- 1998年 初個展、この頃は抽象的な作品にも取り組む。  
以後個展を中心に発表する。
- 2000年 現実のものを見ながら描く写実的表現に戻る。
- 2008年 南仏コリウールにて制作、発表
- 2009年 この頃から日常的な風景を題材にして制作する。
- 2011年 河原町アワード2011、熊本市現代美術館賞・  
長崎書店賞



《私の住む街》2011年  
116.7×91.0cm 油彩、キャンバス